

議 会 広 報 特 別 委 員 会

日 時	令和2年6月11日(木) 開会中	10時30分 開会 10時53分 閉会
場 所	相良庁舎4階 第3会議室	
出席議員	(委員長) 2番 濱崎一輝	(副委員長) 3番 原口康之
	6番 藤野 守	5番 平口朋彦
	4番 吉田富士雄	1番 鈴木長馬
欠席議員		
法第105条出席		
事務局	書記 本杉周平	
説明員		

署名 _____ 議会広報特別委員長

[午前 10時30分 開会]

開会の宣告

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

それでは、ただいまより、議会広報特別委員会を開会いたします。

2 事件 (1) 牧之原市議会だより「かけはし」第59号について

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

それでは、事業の説明について、事務局よりお願いいたします。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

よろしく申し上げます。

きょうは、次回の議会だよりかけはしの編集のスケジュール日程のご確認と、ページ割の今の状況は案になりますけれども、案のご確認ということで二つございますので、順番にお願いさせていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

まず、最初に編集スケジュールについてということで、お願いいたします。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

ではまず、編集のスケジュールについてということで、よろしく申し上げます。

資料については縦判の裏表のA4の紙になりますけれども、そちらでご確認のほうをよろしく申し上げます。

こちらのスケジュールにつきましては、事前に小山紙店さんには確認をとらせていただきまして、おおむねこのようなスケジュールであれば、発行までゲラ刷り等も含めて大丈夫だよということで、確認のほうはいただいているということになります。

きょうが11日になりますので、きょう、先ほど説明させていただいたとおり、編集スケジュールの確認、決定とページ構成の検討をしていただきます。その後、私のほうで各議員へ原稿のほうを依頼いたします。

次が26日の金曜日の本会議の最終日ですね、そちらが終わった終了後に2回目のほうでページの構成の最終決定のほうをお願いしたいというふうに思っております。

3回目ですが、それが終わりました、今度は7月7日にワード原稿を自分のほうでつくらせていただきますので、その1回目の確認ということでお願いをしたいというふうに思っています。こちらは午前9時からということでお願いをしたいと思っています。

裏面にいきまして、7月20日の月曜日ですね。4回目の広報特別委員会、こちらも午前中9時

からということで予定させていただいておりますけれども、業者から出てくるゲラ刷りの原稿の1回目の確認ということになります。

その後、今度は7月29日、水曜日ですね。こちらは5回目の広報特別委員会ということで、こちらは午後1時からということで、お願いしたいというふうに考えております。こちらは、ゲラ刷り1回、原稿1回目のときの修正点等を反映したゲラ刷りの原稿の2回目の確認という形になります。

確認といたしますと、この確認が最後になりまして、その後、正副委員長につきましては、最終のご確認をいただきたいというふうに思っております。それが8月5日の午前中ということでお願いをしたいというふうに思います。

それが終わりましたら、今回は8月15日が土曜日ということで祝日になりますので、その前の日ですね、14日付で発行をさせていただきたいというような、簡単ですけれども、日程になっております。

ご都合等、若干調整のほうをさせていただければと思いますので、何かご意見等ありましたら、よろしく願いいたします。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

ただいま説明がありましたけれども、この日程でちょっとまずいよという方がもしあれば、言っていたらと思っておりますけれども、いかがですか。

第5回目だけ午後一になりますので、時間の間違いのないようにということで、お願いしたいんですけれども。特に問題がなければ、このスケジュールでいきたいと思っておりますけれども、よろしいでしょうかね。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

では、スケジュールはこのとおりで進めていきたいと思っております。

では、続きまして、ページ割についてということで、説明をお願いいたします。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

では続きまして、ページ割の案ということで、ご説明のほうをさせていただきます。資料は続いては、横判のA4のものになりますので、よろしく願いいたします。

一番右側が59号ということで、6月定例会のことを主に載せる号ということで、左側の四つにつきましては、これまでのものを参考にとということで載せさせていただいております。

まず、上から簡単にですけれども、ご説明させていただきます。表紙につきましては、各小学校のほうへ今お願いをさせていただいております。今回の号につきましては、川崎小学校が担当といたしますか、該当する学校になりますので、この後、お願いのほうをさせていただきます。

一応、今回の川崎小学校をもちまして、各小学校へのお願いについては一通り終わりになりますので、またどこかのタイミングで60号以降の表紙についてどうするかということについても検

討いただく必要があるのかなというふうに思います。

続きまして、今回は5月の臨時会がございましたので、5月の臨時会についても掲載のほうをする必要があるのかなというふうに考えております。

ですので、5月の臨時会については、その後ろにA4で簡単ですけども、5月の臨時会質疑内容ということで、議案の名称と、あと議場でご質問された方、それと簡単なタイトルですけども、載せさせていただきました。

質問といたしますと、結構な方がご質問をされていて、量もそれなりにあるのかなというふうに思いましたので、とりあえず、ちょっと多いんですけども、3ページ、全員載せるということになりますと、量が多いので3ページ、一応は確保させていただいているという状況です。

その次に6月の定例会報告ということで、こちらにつきましても、まだちょっとどういった形、分量もわかりませんが、総括的な質疑等も含めまして、こちらは一応3ページ。

○（平口朋彦君）

いいですか。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

どうぞ。

○事務局書記（本杉周平君）

では、すみません、続けさせていただきます。

6月の定例会のほうも3ページ確保させていただいています。

すみません、一応今、次号のページ案のほうをやらせていただいておりますので、よろしくお願ひします。

その後、1ページ、補正予算連合審査のページをとってございまして、その次9ページで、議案の一覧ですね、5月臨時会と6月定例会の可決状況等の一覧を載せるというふうに予定を組んでおります。

その後、今回は一般質問を8名の議員がやられますので、8ページは一般質問の記事が続きます。

その後、すみません、こちら、なかなかこういうコロナの関係等もございまして、特に視察であったりイベント等もなかったものですから、とりあえず今、空欄にさせていただいておりますけれども、2ページ、裏表紙も合わせますと2ページ半は少し空欄にさせていただいておりますけれども、何かこちらのほうに特集の記事を入れさせていただいて、今回も20ページというような形で、今案のほうをつくらせていただいたということでございます。

1点、今回臨時会と定例会が間にあるということで、これまでのかけはしを見ますと、定例会を先にもってきていて、その後臨時会というような体裁になっているところもありました。一応今、私のほうでは時系列的に5月のほうが先だったので、5月を先にやらせていただいておりますけれども、その辺も含めて、少しご意見等いただければというふうに思いますので、よろしくお願ひします。

○議会広報特別委員長（瀨崎一輝君）

今、説明がありましたけれども、このページ割の中で、18、19がまだ空白になっております。6月定例会の内容によってはもう1ページふえるかもしれませんが、ここに関しては、これまで特に載せるものがなかった場合には、委員会からの提言の成果というものを載せていますので、もし2ページあくようであれば、総務建設と文教厚生、それぞれとっていけばいいのかなというのがあります。

それからあと、一つ議運の委員長のほうからお話がありまして、議会報告会が今回もしかしたらなくなるかもしれないというところもあるものですから、そういったものも、これが決まるのが7月5日ということなので聞いていますので、ちょっとどうなるのかわかりませんが、流動的になってしまうと思うんですけれども、例えば裏面の上半分ぐらいをあけておけば、その辺に対応できるようになるのかなというところで、一応一般市民向けに議会報告会をやるか、やらないかというところら辺を含めて、ちょっと文章掲載するというところで、あけておいてもらいたいなというところでございました。

それぞれ、皆さんご意見等あれば言っていただければと思いますけれども、いかがでしょうか。

まずは、5月臨時会ですね。臨時会と、あと6月定例会の載せる順番ですけれども、今これ、案が載っていますけれども、このとおりの順番でいかどうかというところから、どうですか。

平口委員。

○（平口朋彦君）

時系列的にはこういうふうにしたほうがいいのかと以前から思っていたんですけど、どうしても定例会のほうが格が上なので前にもってきたというのがあるんですけど、先に予算がついているものというのがあるので、時系列的にあわせたほうがいいのかと思います。

ただ、このページ割、これからきっちりボリュームが決まってくるとはいえ、2、3、4だと途中で割れちゃうんですよね。2ページ目、3ページ目で見開きで、次のページにいてもまだ5月の臨時会。それで、その左ページが定例会が始まるというのが、結構今までにないパターンだと思うので、その辺がどういうふうにページが読み手に伝わるのかなというところがある。

やっぱり定例会は大事なので、定例会は定例会で皆さんに注目して読んでもらいたいということを見ると、果たして奇数ページから定例会が始まるのはいいのかなというふうな懸念はありますね。

それであれば、議案一覧とか、コラムとかで5ページ目を埋めてしまうとか何かしたほうが、見開きで定例会が始まったほうがいいのかという気はしますけどね。

ただ、これに関してはもう冊子のレイアウトの関係になるので、何とも一概には言えないかなとは思っています。

○議会広報特別委員長（瀨崎一輝君）

今に関連して、ご意見がほかにあれば、いかがでしょうか。

これ、例えばなんですけれども、ページをつくるじゃないですか、最初にこの順番で。ある程

度、ワード原稿をつくってみたときに、ちょっとこれはまずいなと思ったときに、ページはこれは差しかえでも別にできるような感じ。前のほうと、5月と6月を入れかえる。

○事務局書記（本杉周平君）

それは移せばいいので。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

ほか、何かご意見ありますか。

今、平口委員から出た、例えば議案一覧とかを5ページ目にもってきて、6ページから6月定例会スタートという形にすれば見開きになってくるという形にもなるので、それも一つの案かなと思いますね。

原口委員。

○（原口康之君）

その辺、ちょっと難しいというか、先ほど平口委員からも出ていたんですけど、やっぱり一番大事なのは6月定例会。定例会がやっぱり格が一番上ということでいくと、その辺、やっぱり大事なもの、どっちを優先というか、どっちが市民的に興味があるとかという部分もあると思うんですけど、ということ考えると、私は6月定例会が最初で見開きできちんと載せた後、5月臨時会でも、私はいいのかなと考えます。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

ほか、ご意見ございますか。

平口委員。

○（平口朋彦君）

ページ割のところでは適当に出してというわけにはいかないとは思うんですけど、ボリュームがきっちり決まらないものですから、ここの議案一覧、5月臨時会、6月定例会って、これ1ページ独立していることを思えば、これを途中で差し込むことによって、見開きページは左右できるのかなと。例えば、今、副委員長がおっしゃったように、6月定例会を前に出すにしても、5月臨時会を前に出すにしても、奇数ページだと見開きにならないね。ただ、5月臨時会と6月定例会の間に議案一覧表があっても、余り不自然ではないと思います。

今まで、めくって行って、5月臨時会分。それで、この後めくる分で6月の議案一覧が前にあっても、それは余り不自然ではないと思うので、この議案一覧を使えるのであれば、ちょっとここは一旦保留にして、全体のボリュームを見ながらやっていけるのかなと、今思いました。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

ここはちょっと、現時点だと6月定例会がどの程度のボリュームがあるかというのが確定できませんので、なるべく今の平口委員からの意見があったように、流動的に考えていくような形にして、この議案一覧をうまく差し込んで、どっちにするかというところら辺でやっていけばいいかなと思うので、原稿は、とりあえずはこの形で進めていきたいと思えますけれども、よろしいですかね。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

では、とりあえずは原案のとおりにやっていきたいと思います。

あと、その他のところで、今、18、19のところでお話をちょっとさせてもらいましたけれども、委員会からの提言の成果という形でいいのか、それ以外にも何かここに載せてほしいよということがあれば、言っていただければと思いますけれども、いかがでしょうか。

平口委員。

○（平口朋彦君）

この提言の成果というのは、まだストックがいっぱいあるのかな。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

確認しましたけれども、それなりに。それなりにと言うとあれですけども、あります。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

であれば、今回だったら視察とかもありませんので、そういった形でちょっとページ割は考えていきたいかなと思っております。

裏面に関しても、さっき言ったように、ちょっと流動的になりますけれども、もし例えばそんなページいらないよということであれば、ほかのものを載せないといけないと思うので、ちょっとこれは何か考えておかないといけないなと思っていますので。

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

何となく私のほうでも、どんなものをというふうに考えてみたんですけども、やっぱり委員長が言われたように、提言の成果というのを、これまでは大体1ページとって、上下で一つずつ文教と総務という形で載せさせてもらっていたのかなというふうに思います。

なので、同じように入れるとすると、1ページそれでとれるのかなというところは何となくは考えていました。

それとあと、この近辺に何かというと、イベントでもないんですけども、ジーボを見に行っていたいたりとか、あとはこれもご意見はあると思うんですけど、今回4人の方が表彰されたというのもあるものですから、そういうことを載せてもどうなのかなというところも思いましたし、あとは先ほど委員長のほうからもありましたが、新型コロナウイルスの関係で議会報告会であったり、視察であったりというのを、ちょっと議会報告会はわかりませんけれども、視察については当面見合わせるというような話にもなっているので、そういうことを少し、今年はどういうことで記事として少し載せるということでもいいのかというふうには、個人的には少し考えていたところではあります。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

平口委員。

○（平口朋彦君）

今、おっしゃったように、トピックス的には今回結構ある。全て医療関係者、介護従事者はあのとき言わなかったけど、あのときに皆で拍手したものとかもあるし、あれもやっぱり写真とともに、あれは動画で結局載ったのかな。新聞報道もされたけど、やっぱり議会だよりでも、その写真とともに、牧之原市議会は医療従事者及び介護現場で働かされている従事者の皆さんに感謝とエールを送りますというページはやっぱりあったほうがいいのかなと思います。

ほかにも、保育園で頑張ってくださっている保育士さんとかも、学校の先生方もそうですし。そのページはほしいかなと思います。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

藤野委員。

○（藤野 守君）

今、事務局から説明のあった表彰の関係。あれは今までやっていたか、ちょっと記憶がないんですけど、あれは今までやっていたなら、やらないとまずいので、その辺踏襲しないと。ちょっと記憶がないんですけど、ちょっと確認してもらいたいんですけどね。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

恐らく多分、去年も表彰された方はいらっしゃったのかなというふうに思うんですけど、特段前回の号にはそういう項目はないので、ちょっとその前は見ていないんですけど、また確認はさせていただきます。

○（藤野 守君）

今度、やるとなると、あとも大体やるということになるので、その辺ちょっとまた確認を。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

では、事務局のほうで確認をお願いします。

今言ったように、トピックス的にはいろいろあるので、場合によっては提言の成果のページを1ページにしてもいいかなというのもあるので、ネタとしては幾つかあるというところで、準備はしておいてもらってもいいかなと思うのでね。

恐らくは、議会報告会の件に関しても、ちょっとそんなに、例えば上半分とかいうところまでいらないと言われたので、だから本当にスペース的には結構小さくとってもいいので、先に今言ったようなところを入れながら、あいたところに入れるというイメージでいいと思うのでね。

それでは、大枠はそんな感じのページ割でよろしいですかね。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

では、そんな形でいきたいと思います。

3 その他

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

それでは、最後にその他ということで、事務局よりお願いします。
事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

では、確認ですけれども、編集スケジュールにつきましては、お二人いなかったのもちょっとあれだったんですけれども、出させていただいた編集スケジュールに特段ご意見等がございましたので、今のところは一応こういう編集のスケジュールで59号につきましては、やらせていただきたいというふうに思いますので、よろしくをお願いします。

ページ割につきましても、おおむねこのような内容で、あとはボリュームを見ながら調整をするということでやらせていただきます。

1点すみません、ちょっと自分も確認をさせていただきたいんですが、臨時会で質疑については、特段通告ではないものですから、皆さん議場でされたというところがあります。今回、多くの方がご質問を議場でされているんですけど、基本的には臨時会の質疑についても、担当の方に原稿をお願いするという形でよろしかったでしょうか。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

はい。

○事務局書記（本杉周平君）

では、この後、来週になりますけれども、議員の該当する方々には原稿の依頼のほうをさせていただきますので、よろしくをお願いします。

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

あとの補足ですけれども、ここにいる人たちも一般質問する方はいらっしゃいますけれども、原稿の締切が7月1日になっていますので、写真とあわせてという形で提出をお願いしたいところであります。

その他、皆さんから何かありますか。特にありませんか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（濱崎一輝君）

なければ、これで議会広報特別委員会を終了いたしたいと思います。どうもお疲れさまでした。

〔午前 10時53分 閉会〕